

## 古賀市文化芸術振興計画に位置づく「コーディネーター」の育成について

平成28年2月16日

### ■ 第3章 古賀市文化芸術振興の方策

1. 古賀市の個性を起こす
  - (1) 宝を見つける ①今ある宝を再認識 ②眠った宝を起こす
  - (2) 宝を生かす (3) 宝を伝える (4) 宝を守る
2. 古賀市の新しい魅力を興す
  - (1) 人にやさしいまちづくり～すべての人にとって文化芸術が身近に楽しめるまち～
  - (2) ざわめきづくり ～観光・産業と文化芸術～

○ 「新たな魅力を発見し、発信できる人材」を養成し、  
新しい文化の仕掛け人やコーディネーターとしていかします。

3. 誇りをおこす
  - (1) 文化芸術を通して、誇りをおこす (2) おこした誇りを次世代に継ぐ
4. 環境づくり
  - (1) 文化芸術活動を支える環境づくり

○ 福祉、教育、環境・産業振興など、他のジャンルと  
文化芸術をつなぐ「コーディネーター」の育成をします。

### ■ 育成したい「コーディネーター」の資質・能力について

1. コーディネーターに関する理解とスキル
  - ① コーディネーターとしての役割を自覚する。
  - ② コーディネートする内容を理解し、スキルを身につける。
2. 情報の収集・処理・提供に関する理解とスキル
3. コミュニケーションに関する理解とスキル
4. 文化芸術に関する基礎知識の習得

## ■ コーディネーター育成の目的

市民と文化団体、文化団体と文化団体等をつなぎ、本市の文化活動をより一層活性化させるとともに、福祉・教育・環境等の異分野と文化芸術をもつなぐことで、新たな文化を創造し、アクションプランにおける「ざわめきづくり」を目指しコーディネーターを育成する。

## ■ コーディネーター育成の対象者

- 文化芸術や文化活動に関心があり、古賀市を文化芸術で盛り上げようとする熱意がある方。
- 文化団体に所属し、情報提供や活動支援の経験がある方。
- 文化団体に限らず団体活動において、コーディネーターとしてのスキル向上を目指す方。

## ■ コーディネーター育成のイメージ

